

より働きやすい環境づくりを

Mental Health

メンタルヘルス
サポートセンターの
ご案内

医療法人社団 心劇会



医療法人社団 心劇会 メンタルヘルスサポートセンター

うつ病を含むメンタルヘルス不全の患者数は、全国で100万人を超え、過重労働や業務拡大などのストレス過多によって、心の病気をもち従業員を抱える企業の割合は年々増加傾向にあります。従業員のメンタルヘルスの悪化は、その個人の業務能力低下だけでなく、部署や企業全体の士気低下にもつながります。一旦従業員が休職すると、周囲の従業員への業務の負荷の増加による更なるストレス、その医療費や代替従業員の人件費の増加などの影響があります。

近年、事業主側の安全配慮義務が重要視され、一方で労災認定の判断基準は年々緩和される傾向にあり、うつ病への労災認定件数も徐々に増加しています。労災認定や訴訟などによるイメージの低下など、企業はさまざまなリスクを抱えることとなります。従業員のメンタルヘルスを守ることは会社を守ることであり、このようなリスクマネジメントの整備、強化も急務となっています。

当法人の母体である「さっぽろ駅前クリニック北海道リワークプラザ」は、平成18年1月に北海道で初めての復職支援ダイヤケアを開設し、平成19年10月より一般的な職場のフルタイム勤務時間に準じた終日型のプログラムを行っています。ここでは、従来の精神科主治医が診察室で診断した一般的な復職可能レベルよりも職場の求める復職可能レベルの方がはるかに高くなって来ている現状に着目し、ご本人の「復職準備性^{※1}」が整うまでの治療、リハビリテーションを行い、復職後もたやすく不調にならない、再休職のない十分な回復を目指す支援を行ってまいりました。

その経験の中で、従業員側のメンタルヘルス不調の要因としては、対人関係の取り方が関わっていることが多く、特に「報告・連絡・相談がうまくいかない」「断れない、頼めない、仕事を抱え込んでしまう」タイプの方がこの病気になりやすいこと、また、職場側の要因としては、職場がメンタルヘルス対策をできているかどうか、相談できる環境があるかどうかが発症・再休職予防の大きな鍵の一つであることが分かりました。

さらには、メンタルヘルス不全の従業員を抱える職場では、その担当者がサポートをしたくてもどうサポートしてよいか困ってしまい、多忙の中で疲弊している場合が多いということも感じていました。メンタルヘルス不全になり休職してから治療するよりも、それらを予防するほうが良いことは、大切な従業員のことを考えても、職場全体の利益を考えても明白です。

そこで当法人は企業メンタルヘルス対策の鍵となる顧問精神科医契約をはじめ、

- 人事労務担当者へのメンタルヘルス対策の手助けとなる人事労務者サポート
- 職場内のメンタルヘルスサポート体制の構築、研修会の実施
- 復職準備性判定検査の実施
- 精神科専門医による休職、復職の判断、復職後のフォローアップ面談

など、従来のEAP(従業員支援プログラム)の従業員支援のサービスだけではなく、人事労務担当者、産業保健スタッフ、経営陣をもサポート対象とする総合的企業支援プログラムを用意して、企業全体をバックアップいたします。

※1: 復職しても精神疾患が再発せずに就労を続けられる状態をさす言葉



個別相談室



医療法人社団 心劇会 理事長
メンタルヘルスサポートセンター長

よこ やま もと のり
横山 太範

1967年函館市生まれ。東大大学院修了。医学博士。専攻は集団精神療法。道立精神保健福祉センター勤務後、2005年にさっぽろ駅前クリニック(札幌市中央区)を開院。08年に、うつ病患者の職場復帰のリハビリプログラム研究のため、「うつ病リワーク研究会」を結成し、世話人の一人となる。

顧問医サービス

以下のような事例でお困りではありませんか？

心身の不調を訴え欠勤を繰り返す社員

長期間、通院しても改善のみられない社員

復職・休職を繰り返す社員

十分に機能していない社内体制

社員の症状、回復度合いがわからない・・・



このような事態の発生を防ぎ、また事例発生時は円滑な対応の決定と実施ができるよう、当センターでは日頃からの連携を重視した企業様・従業員様のメンタルヘルスサポートを推進しております。

当センターでは必要なサービスを厳選し、月額 ¥10,000からの顧問契約が可能です。また各種サービスをご用意しており、企業様のご事情・ご要望に柔軟に対応いたします。導入をご検討の企業様には規模や内容に応じてお見積もり致します。尚、ご契約、ご対応は事業場毎に行っております。

顧問料^(※1)

¥10,000 /月 (税別)
初年度のみ

メンタルヘルスに精通した精神科専門医が顧問として継続的に関わり、社内担当者との面談またはお電話 (20分程度/月3回まで)、Eメール (月5回) 等でのご相談に対応いたします。2年目以降の顧問料は再度、お見積りいたします。

各種オプション^(※2)

社内サポート構築	社内ですぐ見落としがちなメンタルヘルス向上に必要なポイントなど整理し、社内のスムーズなサポート体制構築のお手伝いを致します。
直接面談 又は電話相談	ある程度時間を要するご相談に対応します。メンタルヘルスに精通した当院有資格者 ^(※3) が、社内担当者、上司、本人を対象とした1回30分以内の面談を行います。なお、顧問契約後の面談は初回に限り無料で、ご相談内容に適したサービスをご説明いたします。
医師面談	休職/復職の判断等、医学的見地が必要な場合に精神科専門医による1回20分以内の直接面談を行います。
個別相談	社内担当者以外の社員様からの電話、Eメール等でのご相談に応じます。事業所規模、ご連絡方法や頻度に応じて料金等は別途ご相談となります。
講演会 (1回90分程度)	医師又は有資格者によるメンタルヘルスに関する講演を行います。内容の詳細及び時間はご相談ください。

※1：顧問料は一事業場の従業員数50名までの料金です。以降、50名毎に¥10,000が別途加算されます。一事業場の従業員数が150名を超える場合は別途お見積もり致します。但し、初年度は事業所規模に関わらず月額 ¥10,000にてお受けします。平成27年3月末日まで有効。ただし契約件数によっては早期に終了することがあります。

※2：各種オプションは顧問契約をした企業のみお受けしております。料金については別途お問い合わせください。

※3：当センター在籍の保健師・看護師、臨床心理士、精神保健福祉士、産業カウンセラー等の免許/資格保有者をさします。

○面談や講演で企業様を訪問した場合には、交通費実費及び訪問手当を頂戴します。訪問手当は移動時間等により別途お見積もり致します。当センターへ直接来られる場合には訪問手当は頂戴いたしません。

当サポートは労働安全衛生法に基づく産業医契約ではありません。産業医契約をご希望の場合は別途ご相談ください。また医療が必要な場合には、提携医療機関、又はご希望の医療機関と連携して対応致します。

顧問医サービスの概要

従業員のメンタルヘルスの悪化

職場環境への影響

- 個人の業務能力低下や部署・企業全体の士気低下
- 休職による周囲の従業員への業務負担の増大
- 医療費や代替従業員の人件費の増加

企業に対するリスク

- うつ病への労災認定件数は増加の一途
- 労災認定や訴訟などによるイメージの低下
- 過労自殺による慰謝料の高騰（1億円以上も）

リスクマネジメントの 整備・強化が急務

メンタルヘルスサポートセンターの 企業様へのサポート体制

- 人事労務担当者へのメンタルヘルス対策の手助けとなる人事労務者サポート
- 職場内のメンタルヘルスサポート体制の構築、研修会の実施
- 復職準備性判定検査の実施
- 精神科専門医による休職、復職の判断、復職後のフォローアップ面談

特徴

1

専門家による対応

職場のメンタルヘルスに精通した、精神科医と産業医を中心とした専門家が対応

特徴

2

従業員の復職準備性を診断

休職時、復職時に精神科専門医による直接面談が可能です。復職時における最大の課題点である「業務遂行能力の回復度合いの把握」と病気の回復度合い、再発の可能性については、必要に応じて復職準備性判定検査を実施して診断します。

特徴

3

職場内のメンタルヘルス担当者を強力サポート

メンタルヘルス対応に直面して、苦勞している社内のメンタルヘルス担当者の各種相談にしっかりと対応いたします。

特徴

4

予防対策を行います

直接の面談、電話やEメールでの相談に対応します。職場内のメンタルヘルスサポート体制の構築のお手伝いをいたします。医師、または有資格者によるメンタルヘルスに関する研修会、講演会を行います。

特徴

5

復職支援ダイヤクア併設の「さっぽろ駅前 クリニック北海道リワークプラザ」との連携

メンタルヘルス不全の問題が発生したとき、医療の必要性があると判断した場合はご本人の同意の下に「さっぽろ駅前クリニック北海道リワークプラザ」など、必要な医療をご紹介します。



職場の
メンタルサポートを
総合的に実施

相互

復職 デイケアで

さっぽろ駅前クリニック オリジナル精神療法プログラム

「こころの悩み」を解決します。

ふつうに働いていた人が、いわゆる「こころの病気」で休職することが増えて
います。休職のきっかけとして、業務過多と主に職場の対人問題が多いと
言われています。

これらの問題は休養と薬物治療だけでは解決しません。休養して症状が落ち着いてきたら復職デイケアで「復職に向けて
の治療」を行い、寛解(症状がない)状態を維持しましょう。体調と体力が回復しても、業務や対人関係についての考え方、
とらえ方が変わらなければ、同じパターン of の考え、行動をしてしまい、症状が再燃(再び辛い症状が出てくる)してしまいます。

「すべての集団において、人は同じようにふるまう」という集団療法の原則に基づいた精神療法を行うデイケアです。
復職デイケアに参加することで、職場で起こりうる不調のきっかけへの対処方法を見つけていきましょう。



プログラム

- 集団認知行動療法



- パソコングループワーク



- プレゼンテーショントレーニング



- パソコンペアワーク
- コンセンサストレーニング
- ディベート
- サイコドラマ
- SST
- ヨガ

メリット

規則正しい生活リズムと体力を
整えられることができる

共通の悩みを抱える
仲間同士で支え合える

セルフケアが
できるようになる

復職準備性を高め、
再休職予防に効果的

連携

症状を改善し、復職・休職の 繰り返しを予防します。

産業医大の研究では、リワークを受けなかった場合は復職後6ヵ月で約56%の人が再休職したとのデータ(2012年)があります。

当院デイケアを経て復職した方の再休職率は復職後6ヵ月で**5.5%**、1年で**7.7%**

※2014年2月末時点、直近3年間の実績

これまでの支援対象企業、実績

道内・国の出先機関、市町村、金融機関、情報機器販売、ソフトウェア開発、小売、コールセンター、自動車販売 等々

メンタルヘルズドック

「こころの健康状態」を健診をするメンタルヘルズドックをご用意しています。

ドック内容

導入 コース	心理検査、自律神経系検査、バイタルチェック
-----------	-----------------------

その他、精緻な検査を希望され方を対象とした、複雑コースもご用意しております。
(検査実施と説明のため複数回来院いただきます。)

当センターのスタッフ紹介

20名(常勤者)を超えるスタッフは保健師／看護師、臨床心理士／産業カウンセラー、精神保健福祉士のいずれか、あるいは複数の有資格者です。よりよいサポート体制を確立するため、施設内外の研修を受けております。



保健師／看護師



臨床心理士／産業カウンセラー



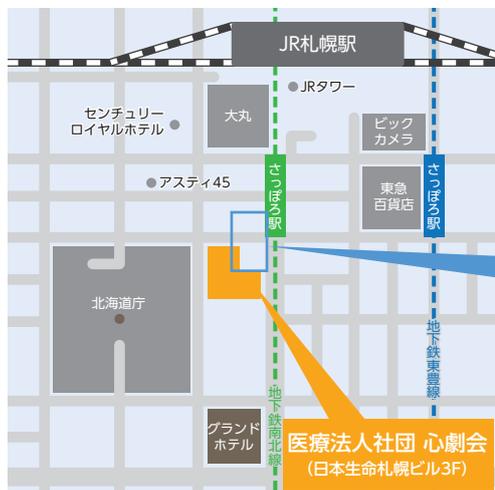
精神保健福祉士

アクセス

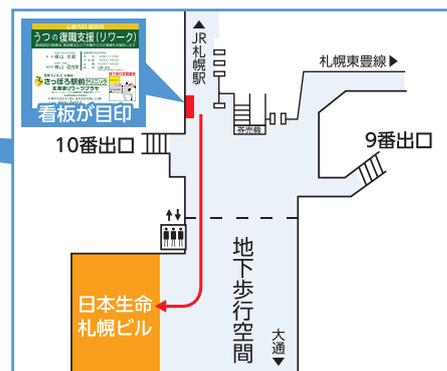
医療法人社団 心劇会

〒060-0003 北海道札幌市中央区北3条西4丁目1-1 日本生命札幌ビル3F

ふわと まるいこころ
TEL 011-280-0556 FAX 011-280-0552



地下鉄南北線さっぽろ駅南側の11番出口から徒歩1分。
さっぽろ駅～大通駅を結ぶ地下歩行空間直結のビル
(一番さっぽろ駅に近いビルです)のオフィス棟3階です。



<http://www.satsueki-clinic.com>